

# 大型バス その他装置（天井エアユニット）のリコールについて

（届出日：令和5年2月28日 開始日：令和5年3月1日）

リコール番号 5289

※本リコールは、令和6年1月28日に届出したリコール届出番号5586に統合されました。詳しくはリコール届出番号5586をご覧ください。

令和5年2月28日、UDトラックス株式会社に車両を供給している三菱ふそうトラック・バス株式会社が下記のリコールを国土交通省に届出しました。  
対象車両をご愛用のお客様には、大変ご迷惑をおかけしまして誠に申し訳ございませんが、ご愛用車の措置につきましては、販売会社よりご連絡・ご相談をさせていただきますので、点検・修理（無料）をお受けいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。  
対象車両をご愛用のお客様には大変ご迷惑をおかけいたしましたことを、心よりお詫び申し上げます。

## 1. 不具合の状況

大・中型観光バスにおいて、天井エアユニットの樹脂製カバーを固定する金具類の防錆処置が不適切なため、当該金具類に錆が生じるものがあります。そのため、そのままの状態で使用続けると、当該金具類の接合力が錆の進行によって低下し、最悪の場合、強い横風等を受けるとカバーが持ち上がって固定部が破損し、天井エアユニットからカバーが脱落するおそれがあります。

## 2. 改善の内容

全車両、各天井エアユニットカバーの取付け金具を点検し、剥離が認められた場合はリベットによる固定を追加すると共に、サイドカバー側フレームのカバー固定部にL字フレームを追加します。

## 3. 対象車両

- 三菱ふそうトラック・バス株式会社が製作し、UDトラックス株式会社が販売している大型バスが対象です。
- 型式、車台番号の範囲、製作期間、対象台数は次の通りです。

| 車名            | 型式         | 通称名         | リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間                               | リコール対象車の台数   | 備考     |
|---------------|------------|-------------|---|--|--------|
| ニッサン<br>ディーゼル | PDG-AM96FH | 「スペースアロー A」 | AM96FH-20001～AM96FH-21009<br>平成20年6月19日～平成22年1月8日   | 9  |        |
| UD<br>トラックス   |            |             | AM96FH-20010～AM96FH-21003<br>平成22年2月12日～平成23年4月1日   | 4  |        |
| ニッサン<br>ディーゼル | BKG-AS96JP |             | AS96JP-20005～AS96JP-20048<br>平成19年12月12日～平成22年1月15日 | 9  |        |
| UD<br>トラックス   |            |             | AS96JP-20052～AS96JP-20066<br>平成22年4月6日～平成22年8月5日    | 14   |        |
|               |            |             | LKG-AS96VP  | AS96VP-20004～AS96VP-20016<br>平成22年10月8日～平成23年2月25日 | 8      |
|               | (計3型式)     |             | (計1車種)  | (製作期間の全体の範囲)<br>平成19年12月12日～平成23年4月1日              | (計44台) |

<ご注意>

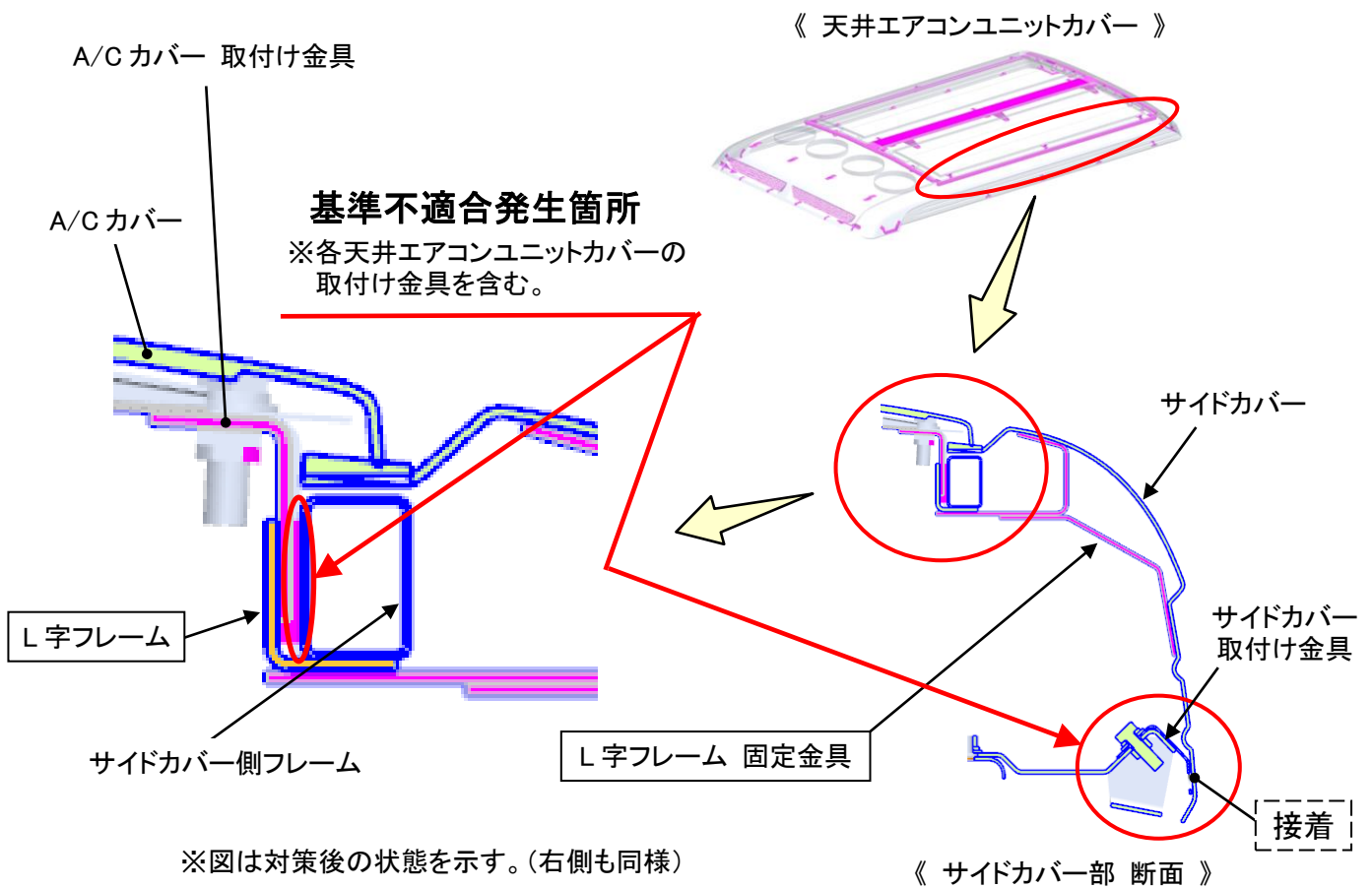
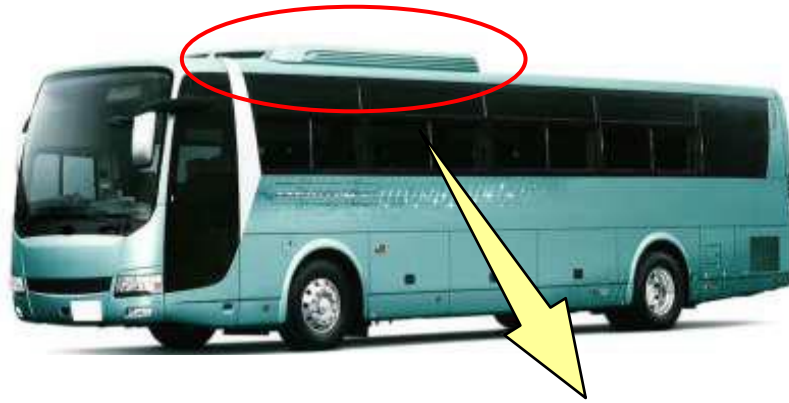
- 対象車両の含まれる車台番号の範囲には、対象とならない車両もありますので、詳しくは最寄りのUDトラックス販売会社にお問い合わせください。
- 対象車両の製作期間はご購入の時期とは異なります。

### 【お問い合わせ先】

UDトラックス株式会社 お客様相談室  
〒362-8523 埼玉県上尾市大字老丁目1番地  
フリーダイヤル 0120-67-2301

オープン時間 月曜日～金曜日 9:00～12:00、13:00～17:00  
但し、会社休業日を除きます。

# 改善箇所説明図



大・中型観光バスにおいて、天井エアユニットの樹脂製カバーを固定する金具類の防錆処置が不適切なため、当該金具類に錆が生じるものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該金具類の接合力が錆の進行によって低下し、最悪の場合、強い横風等を受けるとカバーが持ち上がって固定部が破損し、天井エアユニットからカバーが脱落するおそれがある。

## 改善措置の内容

全車両、各天井エアユニットカバーの取付け金具を点検し、剥離が認められた場合はリベットによる固定を追加すると共に、サイドカバー側フレームのカバー固定部にL字フレームを追加する。

注：  は追加する部品を示す。

は剥離が認められた場合に、リベットによる固定を追加する箇所を示す。

識別：作業完了車には、車両左後方点検リッド裏に青色のペイントを塗布する。